

# ISSUEPANDA

学食・社員食堂向けご提案

昼休みの"**混雑**"と"**見えない利用者**"を解決する  
モバイルオーダーシステム

大学生協・学食運営会社様

社員食堂運営会社様



昼休み12:00~13:00

**60分**

限られた時間に利用者が集中

### 昼休みの行列問題

**10分+**

ピーク時の待ち時間

- 券売機・レジに長蛇の列
- 待ち時間への不満が蓄積
- 食事時間が圧迫される
- 利用を諦める人が発生

結果: 利用率低下・外部流出

### 利用者が"匿名"のまま

**?**

誰が何を食べているか不明

- 利用頻度・傾向が把握できない
- 食数予測が勘と経験頼み
- メニュー改善の根拠がない
- 廃棄ロスの原因が特定できない

結果: 非効率な運営・食品ロス

### 多様化する利用者

**言語の壁**

外国人利用者への対応

- 外国人利用者の言語の壁
- キャッシュレス派の増加
- 現金派の高齢者も存在
- 多様なニーズへの対応が必要

結果: 利用者満足度のばらつき

従来の券売機・レジでは、これらの課題を根本的に解決することはできません。

## スマホ注文 × 自動ID化 = 次世代の食堂運営

利用者のスマートフォンをオーダー端末として活用。**行列解消**と**利用データの可視化**を同時に実現します。

### 0秒

待ち時間ゼロを実現

#### 行列解消

- 移動中・席でスマホから事前注文
- 発券機はQRをかざすだけ
- 回転率向上で収容人数アップ

### 100%

会員登録不要でID化

#### 利用者を自動ID化

- Apple ID / Google Accountで自動識別
- 利用頻度・メニュー傾向を把握
- 食数予測・メニュー改善に活用

### 12

ヶ国語に自動対応

#### 多言語対応

- 端末言語を自動検出
- 外国人利用者もスムーズ
- 英語・中国語・韓国語 他

### 利用フロー

1

QRスキャン

店内のQRを読み取り

2

メニュー選択

スマホで商品を選ぶ

3

決済完了

スマホで支払い

4

QR表示

スマホにQRが出る

5

発券

QRをかざすだけ

6

受け取り

食券と引き換え

注文・決済はスマホで完結。発券機ではQRをかざすだけ（約3秒）で食券が出ます。



Before: 従来の券売機・レジ

**60秒** / 1人あたりの処理時間

- メニュー選択に30秒
- 現金のやり取りに20秒
- 10人並べば10分待ち
- ピーク時は行列が食堂外まで

After: ISSUEPANDA導入後

**3秒** / 発券機での操作時間

- 注文・決済は移動中にスマホで完了
- 発券機はQRをかざすだけ
- 行列がほぼ発生しない
- **同じ時間で20倍の処理能力**

処理時間の比較

工程	従来	ISSUEPANDA
メニュー選択	30秒	<b>0秒 (事前完了)</b>
決済	20秒	<b>0秒 (事前完了)</b>
発券操作	10秒	<b>3秒</b>
<b>合計</b>	<b>60秒</b>	<b>3秒</b>

導入効果

**20倍**

処理速度の向上

**0分**

利用者の待ち時間

- 利用者満足度の向上
- 外部への流出防止
- ピーク時の混雑緩和

必要な機器は**発券機**と**キッチンプリンター**のみ。利用者のスマホを活用するため専用端末は不要。

1

利用者スマホ

注文・決済

2

スマホ上にQR表示

食堂に来る前に購入

3

発券機で発券

QRをかざすだけ

4

商品受け渡し

食券と引き換え

## ハードウェア仕様

### 発券機

筐体サイズ 280mm × 262mm × 180mm

架台高さ 700mm (総高 1,225mm)

機能 QRコード読取、感熱紙印刷

### キッチンプリンター

対応機器 市販の感熱プリンターに対応

出力内容 注文情報 + 顧客情報

## 対応決済方法

クレジットカード VISA / Master / Diners / AMEX

QRコード決済 PayPay

タッチ決済 Apple Pay / Google Pay

キャリア決済 d払い

決済名義は「ISSUE PANDA」 → 店舗側での決済代行契約は不要

## 多言語対応 (12ヶ国語)

端末の言語設定を自動検出し、メニュー表示言語を切り替え。

日本語

English

繁體中文

简体中文

한국어

他7言語

## 自動ID化の仕組み

スマホで注文するだけで、自動的に利用者をID化。会員登録の手間なく、全利用者のデータを取得できます。

識別方法	説明
Apple ID	iOSデバイスのApple ID情報
Google Account	AndroidデバイスのGoogleアカウント情報
LINE ID	LINE経由でのアクセス時

プライバシーに配慮した匿名化処理を実施。個人情報取得しません。

## 従来POSとの比較

観点	従来POS	ISSUEPANDA
データ粒度	会計単位	顧客単位
利用者識別	不可能	自動識別
リピート把握	不可能	利用頻度を追跡
メニュー傾向	全体集計のみ	個人別に把握

## 利用データの活用シーン

### 食数予測の精度向上

- 曜日別・時間帯別の利用傾向
- 天候との相関分析
- 過去データに基づく需要予測

効果: 廃棄ロス削減・欠品防止

### メニュー改善

- 人気/不人気メニューの把握
- リピート率の高いメニュー分析
- 季節・時期ごとの傾向

効果: 満足度向上・売上アップ

### 利用率向上施策

- 利用頻度が低い層の特定
- 部署別・学部別の利用傾向
- ターゲットを絞った施策立案

効果: 食堂利用率の向上

## おすすめ機能（レコメンド）

AWS Personalizeを活用したパーソナライゼーションエンジンを搭載。利用者ごとに最適なメニューを提案します。

データソース	活用内容
注文履歴	過去の注文パターン、好みの傾向
気象情報	気温・天気に合わせて提案
全体傾向	他の利用者の人気メニュー

### あなたへのおすすめ

前回ご注文の「カツ丼」に  
「味噌汁セット」はいかがですか？

今日は気温が高いので  
「冷やしうどん」も人気です

## CRM施策（オプション）

ID化により、利用回数に応じた特典付与など、継続利用を促進するCRM施策を自動実行できます。

施策	内容
スタンプカード	利用ごとに自動スタンプ、N回で特典
クーポン発行	誕生日、利用回数記念など
LINE@連携	利用履歴に基づいた配信

### 50回目のご利用ありがとうございます！

日頃のご利用に感謝して  
次回使える100円引きクーポンを  
発行しました

クーポンコード: **THANKS50**

ID-POSデータを**詳細レポート**で可視化。**データドリブンな店舗運営**を実現。

※数値は表示例です

## 再来店分析

再来店率  
**68.5%**  
前月比 +2.3%

平均再来店間隔  
**4.2日**  
前月比 -0.3日

- 週次・月次での再来店率の推移
- 来店頻度別の利用者セグメント
- 離脱リスクのある利用者を早期発見

## メニュー別再来店率

メニュー	再来店率	評価
週替わり定食	78.2%	優良
カツカレー	72.5%	優良
塩ラーメン	58.3%	要改善

**メニュー改善に直結:** 再来店率の低いメニューを特定し改善

## 人気メニューの組み合わせ

🥇 **カツ丼 + 味噌汁** 同時注文率 45.2%

🥈 **ラーメン + 餃子** 同時注文率 38.7%

🥉 **カレー + サラダ** 同時注文率 32.1%

**セット販売の根拠に:** よく一緒に注文されるメニューをセット化

## その他のレポート機能

  
売上推移

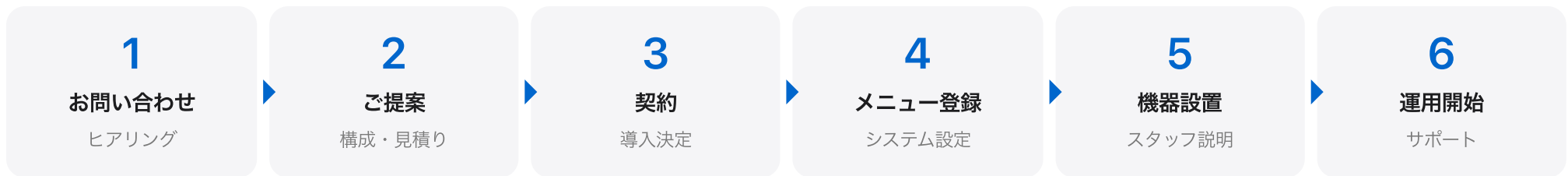
  
時間帯別分析

  
利用者属性

  
キャンペーン効果

サンプルレポート

<https://issuepanda-reportstocker.pages.dev/dashboards/sample-report>



## ISSUEPANDAが選ばれる理由

専用端末不要	利用者のスマホを活用するため、オーダー端末の導入コストがゼロ
決済契約不要	「ISSUE PANDA」名義で決済。店舗側の決済代行契約は不要
多言語自動対応	12ヶ国語に対応。翻訳作業なしで外国人利用者をカバー
ID-POSデータ	会員登録不要で利用者をID化。データ活用で運営を最適化
柔軟な構成	現金対応など、施設の状況に合わせた構成が可能

## お問い合わせ

まずはお気軽にご相談ください

お問い合わせ先

[panda.sales@3bitter.com](mailto:panda.sales@3bitter.com)

導入事例のご紹介、デモのご依頼など  
お気軽にお問い合わせください。

学食・社員食堂の"混雑"と"見えない利用者"を、ISSUEPANDAが解決します。

現金利用者がある場合は、**ISSUEPANDAと現金券売機の併用**がおすすめです。キャッシュレスはISSUEPANDAで対応するため、券売機は最低限の機能のもので十分です。

## 推奨構成



キャッシュレス派  
ISSUEPANDA



現金派  
現金券売機

導入コストを抑えつつ、全利用者に対応可能

## おすすめ機器: グローリー VT-S20

メーカー	グローリー株式会社
タイプ	卓上小型券売機
特徴	シンプル操作、コンパクト設計
対応紙幣	千円札対応

**なぜ最低限の機能でOK?** キャッシュレス決済はISSUEPANDAが担当するため、券売機は現金専用でシンプルな機種で十分。

参考: [glory.co.jp/product/detail/id=60](http://glory.co.jp/product/detail/id=60)

## この構成の特徴

### メリット

- 導入コストを最小限に抑えられる
- キャッシュレス派・現金派の両方に対応
- ISSUEPANDAでID-POSデータを取得可能

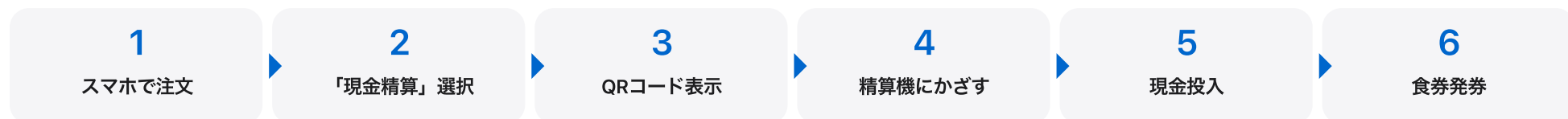
### 制約

- 現金利用者はID化されない**
- 現金利用者の利用データは取得不可
- 全利用者のデータを統一的に分析できない

全利用者のID化が必要な場合は、**付録B「精算機連動版」**をご検討ください。

全利用者のID化を実現したい場合は、ISSUEPANDA + 現金精算機の連動版がおすすめです。

## 現金精算の利用フロー



注文はスマホで行うため、現金利用者もID化されます。

### ARUNAS CUT（暁電気製）

特徴	コンパクト・低価格帯
対応紙幣	低額紙幣 or 高額紙幣を選択可能
おすすめ	小～中規模施設向け

導入コストを抑えたい場合に最適

### ACE110（ローレル精算機製）

特徴	高信頼性・高耐久性
対応紙幣	高額紙幣対応（標準）
おすすめ	大規模施設・高頻度利用向け

利用者が多く、耐久性を重視する場合に最適

## 精算機連動版のメリット

100%

全利用者をID化  
現金・キャッシュレス問わず



統一的なデータ分析  
利用者全体の傾向を把握



CRM施策の対象拡大  
現金利用者にも特典付与可能

「全利用者のデータを活用したい」という場合は、精算機連動版をご検討ください。